

天竜区特別委員会協議事項

〔 令和 8. 4. 13 (月) 午後 3 時
於：市役所 8 階第 1 委員会室 〕

1 現地調査の実施について

2 新たな仕組みづくり及びスケジュール（詳細）について

3 その他

天竜区特別委員会での現地視察（調査）の実施について

1 目的

新たな仕組みを創るため、天竜区の各地区の現状や課題を正確に把握する必要があることから、現地調査を実施する。

2 実施概要

(1) 目的

- ・天竜区（5地区）それぞれの特徴を把握する。
- ・課題や地元の考えを現場で確認する。

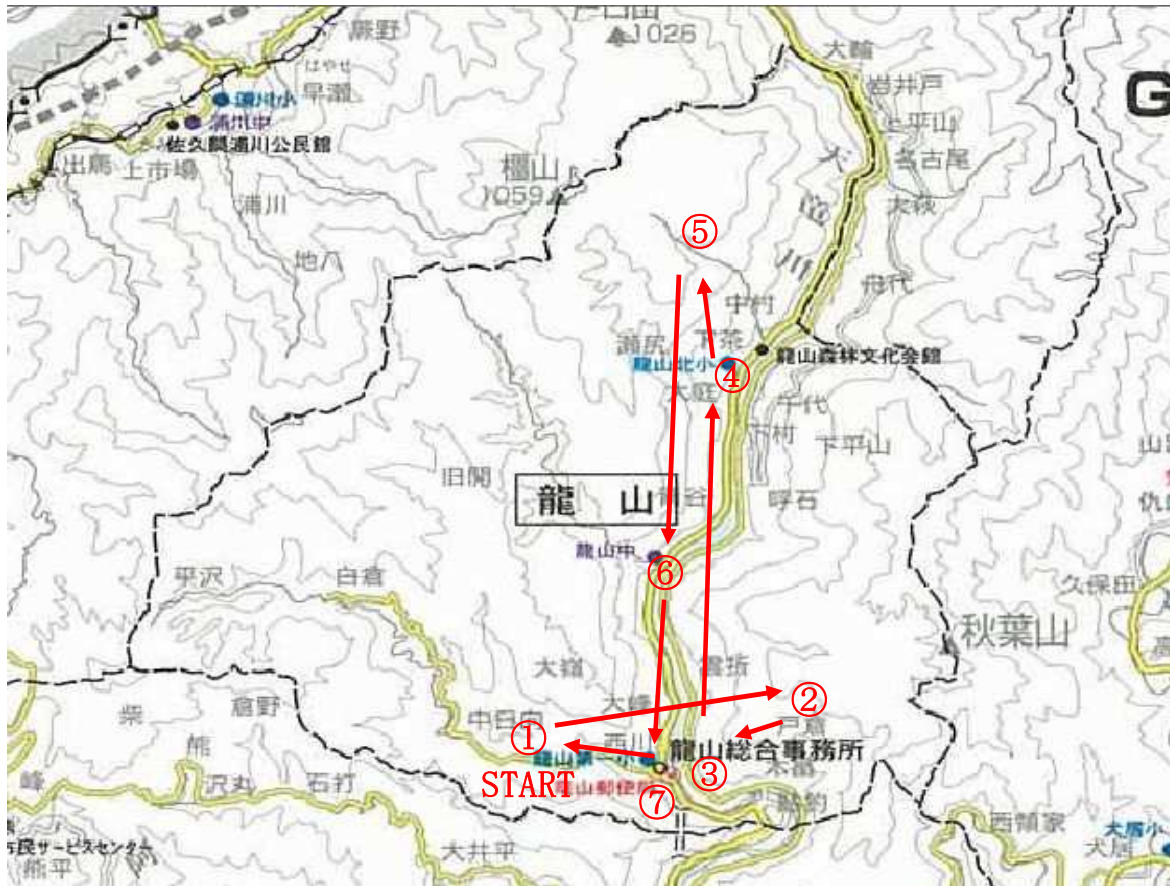
(2) 実施形態

項目	内容
①対象	・天竜区（5地区）
②現地視察の 選定の基準	・委員会として特に確認する必要性がある ・地域の将来に及ぼす影響が大きい ・地域住民から声上がるが多い
③説明者	・現地の詳細や事業を把握している方 ・地域の実情や特徴を把握している方 ⇒天竜区区振興課職員、支所職員、地域での事業実施者等
④時期	・5日間（4月15日（水）から27日（月）までの間で1地区あたり1日かけて調査）

3 現地視察先、ルート及び時間

資料 1-2 のとおり

【4/15 : 龍山地区】



○当日のタイムスケジュール

晴天時		雨天時	
8:00	浜松市役所	8:00	浜松市役所
10:00	龍山支所	10:00	龍山支所
10:35	視察場所①県道白倉西川線	10:35	視察場所①県道白倉西川線
11:07	視察場所②水道組合の水源	11:07	視察場所②水道組合の水源
11:34	視察場所③龍山診療所	11:34	視察場所③龍山診療所
11:50	龍山支所 (昼食)	11:50	龍山支所 (昼食)
13:05	視察場所④旧龍山北小学校	13:05	視察場所④旧龍山北小学校
13:33	視察場所⑤TV 共聴アンテナ	13:33	視察場所⑤TV 共聴アンテナ
14:00	視察場所⑥河内沢 (支流) の河口部	14:00	視察場所河内沢 (支流) の河口部
14:20	視察場所⑦北遠本線 西川バス停	14:25	龍山支所 (座学①④⑤⑥⑦⑧)
14:40	龍山支所 (座学⑧龍山地区の山林)	16:30	浜松市役所
17:15	浜松市役所		

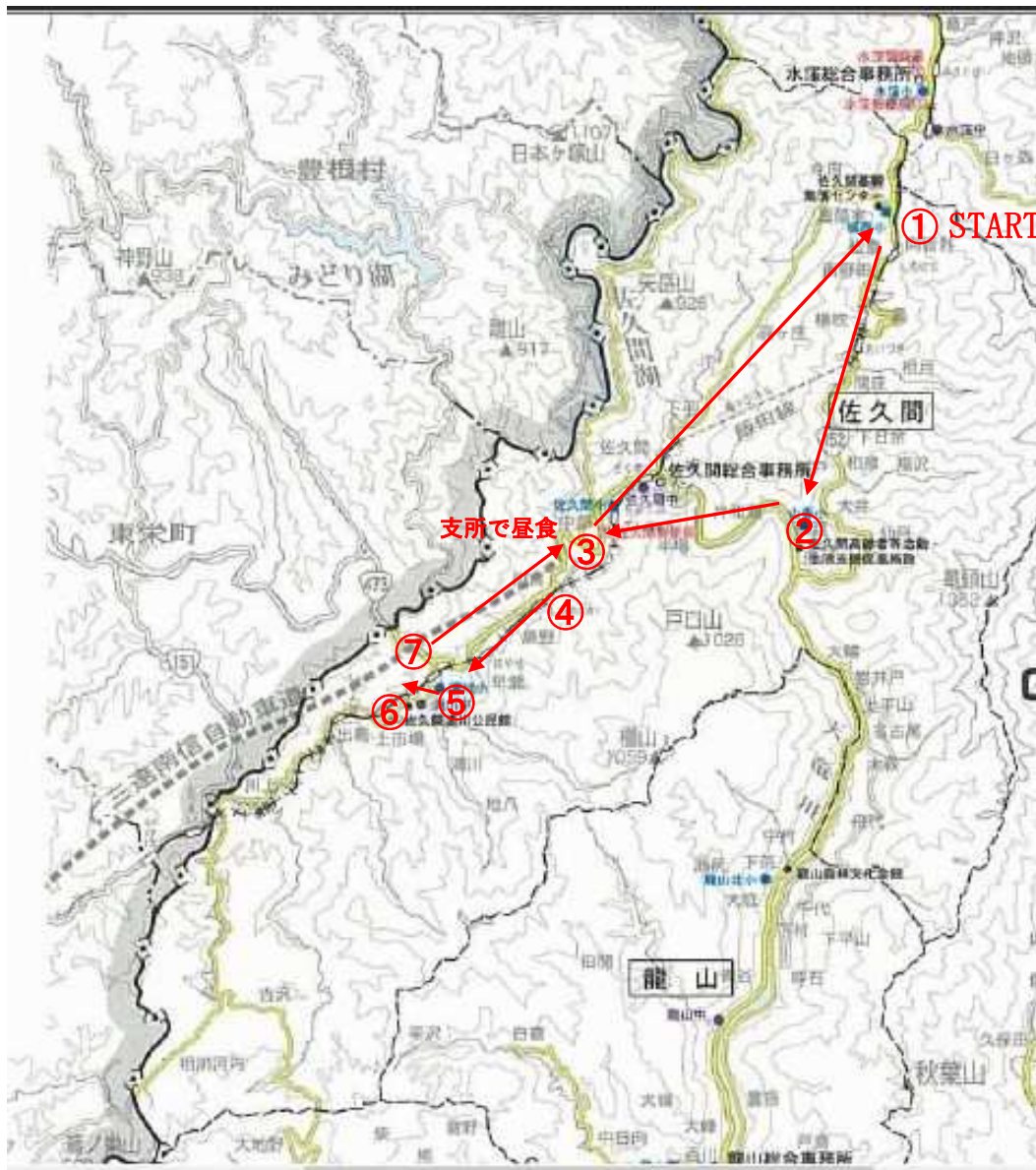
【龍山地区】

NO	説明者 (予定)	時間 (分)	雨天 車窓	写真	課題点など
①	支所職員	15	○	イメージ写真 (R5 県道白倉西川線) 	生活道路の維持 国・県・市道だけでなく、農・林道も生活道路として日常的に通行している。 また主要道路が通行止めの際には、農・林道も迂回路として利用されている。 毎年どこかの道路で雨等による災害が発生し、日常生活に影響を及ぼしている。
②	支所職員	15		イメージ写真 (岩明水道組合の水源) 	飲料水の確保 龍山地区の半分の世帯は集落ごとに水道組合を作り、自ら水道施設を管理して飲料水を確保している。 高齢化と組合員数減少により施設維持管理が困難になりつつある。
③	健康づくりセンター職員	15		イメージ写真 (龍山診療所) 	医療環境の維持 龍山地区には診療所1施設、歯科診療所1施設がある。 高齢化が顕著で、さらに公共交通等が脆弱な龍山地区において元気で安全・安心に暮らすためには、地区内に医療施設が存在することが重要である。

NO	説明者 (予定)	時間 (分)	雨天 車窓	写真	課題点など
④	支所職員	5	○	イメージ写真 (旧龍山北小学校) 	地区の教育環境 龍山地区には過去に行われた統合により幼稚園、学校が無い。 さらに、当時統合先となった学校（横山小学校）も統合されることが決まっている。
⑤	支所職員	7	○	イメージ写真 (瀬尻地区 TV 共聴アンテナ) 	携帯電話の難受信 携帯電話の電波不感や不安定な地区があり、防災面や情報格差の広がり懸念される。 テレビ電波の難受信 個別受信が困難なため、組合を組織して共聴アンテナで視聴している世帯が多くある。 設備の老朽化が進む中、更新等にかかる費用の問題もあり、対策が望まれている。
⑥	支所職員	15	○	堆砂が顕著な河内沢（支流）の河口部 	秋葉ダム湖（天竜川）の堆砂 秋葉ダム湖（天竜川）への堆砂が進行している。 増水時など天竜川と並走する国道 152 号への影響が心配されている。

NO	説明者 (予定)	時間 (分)	雨天 車窓	写真	課題点など
⑦	支所職員	10	○	イメージ写真 (北遠本線 西川バス停) 	公共交通の維持・確保 龍山地区には、北遠本線バスとふれあいバスの2つの公共交通が運行している。 現状、地区内での主な移動手段は自家用車であるが、高齢による身体機能の低下や免許返納で自動車を運転できない者も増えており、公共交通の維持・確保が課題である。
⑧	支所職員・森林組合職員	30	○	イメージ写真 (龍山地区の山林) 	林業の再興 低迷が続く林業だが、今も山林は中山間地域の重要な資源である。 かつては林業で栄えていたこともあり、林業が再興することで働く場の創出につながるとの期待の声がある。

【4/16：佐久間地区】



○当日のタイムスケジュール

晴天時		雨天時	
8:00	浜松市役所	8:00	浜松市役所
10:00	佐久間支所	10:00	佐久間支所
11:00	視察場所①避難所利用の学校跡	11:00	視察場所①避難所利用の学校跡
11:30	視察場所②自治会内生活道路	11:30	視察場所②自治会内生活道路
11:45	移動（国道 473 号状況確認）	11:45	移動（国道 473 号状況確認）
12:00	佐久間支所（昼食）	12:00	佐久間支所（昼食）
13:05	視察場所③佐久間病院	13:00	視察場所③佐久間病院
14:00	視察場所④湖北高校佐久間分校啓成寮	14:00	視察場所④湖北高校佐久間分校啓成寮
14:35	視察場所⑤大千瀬川	14:35	視察場所⑤車窓から視察
14:55	視察場所⑥湖北高校佐久間分校浦川寮	14:55	視察場所⑥湖北高校佐久間分校浦川寮
15:20	視察場所⑦テレビ共聴設備	15:20	視察場所⑦テレビ共聴設備
15:40	佐久間支所	15:40	佐久間支所
18:00	浜松市役所	18:00	浜松市役所

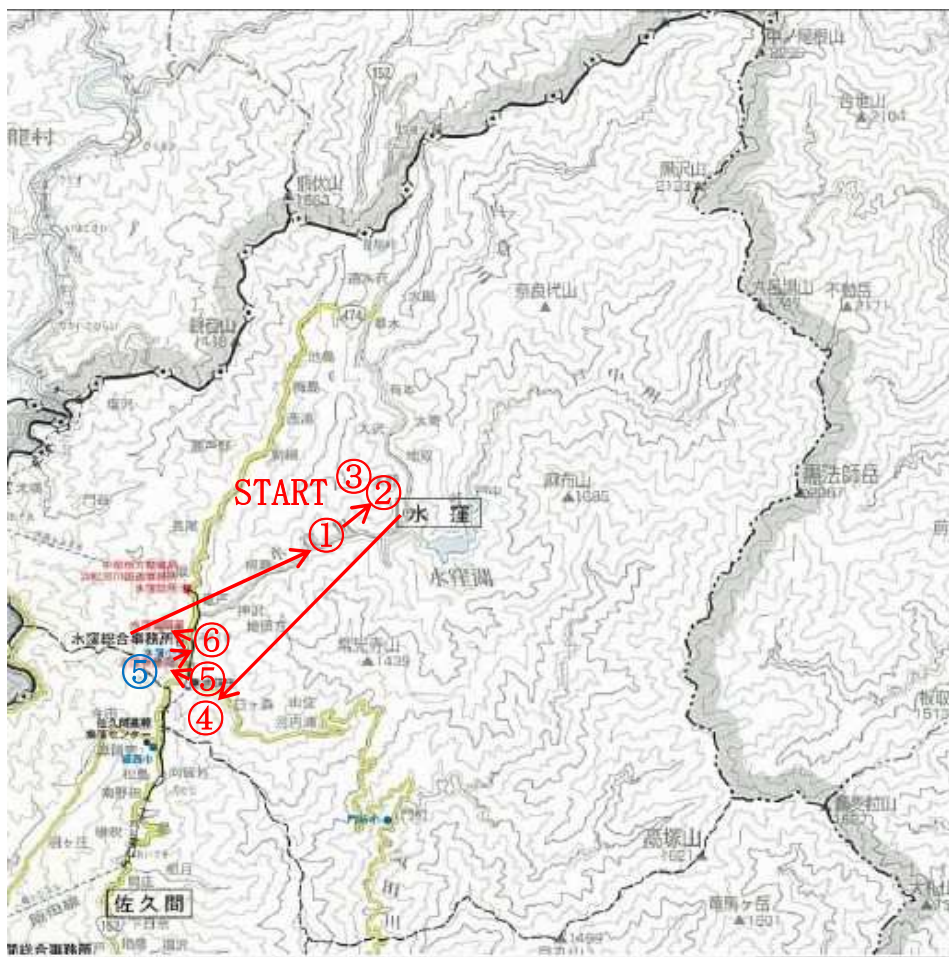
【佐久間地区】

NO	説明者 (予定)	時間 (分)	雨天 車窓	写真	課題点など
①	支所 職員	15	—	<p>避難所として利用される学校跡</p> 	<p>避難所の食糧と設備の確保</p> <p>廃校等の避難所には、現時点では発電機等が十分に配備されていない。また、佐久間地区は、廃校の避難所が多く、通常利用されていない。そのため、緊急時に、通常時も利用されている小学校と同等に稼働できるか課題がある。</p>
②	支所 職員	15	○	<p>清掃が行き届かなくなった生活道路。</p> 	<p>自治会内生活道路の維持</p> <p>自治会内の生活道路（主に赤線）は、自治会住民により維持されてきた。しかし、住民の高齢化により、維持管理が課題となってきた。</p>
③	佐久間 病院職員	50	—	<p>救急対応や災害時対応などの役割も増すと予想される佐久間病院。</p> 	<p>佐久間病院の存続</p> <p>北遠地域の医療拠点施設であるが、医師や看護師等の人材確保に苦慮している。患者数も減少しているが、北遠地域の医療には佐久間病院は不可欠である。</p>

NO	説明者 (予定)	時間 (分)	雨天 車窓	写真	課題点など
④	啓成寮 の方	25	—	<p>佐久間分校の啓成寮（県所有） 運営：啓成寮運営協議会</p> 	<p>県立浜松湖北高校佐久間分校の存続</p> <p>毎年度新入生の確保が必要。 今後地元（佐久間・水窪）の中学生が10人以下となってくるため、存続には地域外からの新入生が必要となる。そのため、遠方からの受入れの検討が必要である。</p>
⑤	支所 職員	15	○	<p>土砂が堆積し河床が著しく上がった大千瀬川</p> 	<p>河川内の土砂堆積</p> <p>地区内各所の河川で土砂が堆積し、河床が著しく上がっている。河川の氾濫を招く恐れがあるので、堆砂の除去を進める必要がある。</p>
⑥	浦川寮 の方	20	—	<p>【民間】浦川寮</p> 	<p>県立浜松湖北高校佐久間分校の存続</p> <p>女子生徒が入居可能 最大受入可能人数6名</p>

NO	説明者 (予定)	時間 (分)	雨天 車窓	写真	課題点など
⑦	支所 職員	5	—	<p>共聴から個別アンテナに切り替え。受信できない世帯がある。</p> 	<p>テレビ共聴設備の老朽化 テレビ電波共聴設備の老朽化が進み、更新の時期を迎えている。更新には多額の費用を要するため、共聴設備を廃止する方向にあり、廃止後のテレビ電波受信対策が課題として新たに生じてきた。</p>

【4/17：水窪地区】



○当日のタイムスケジュール

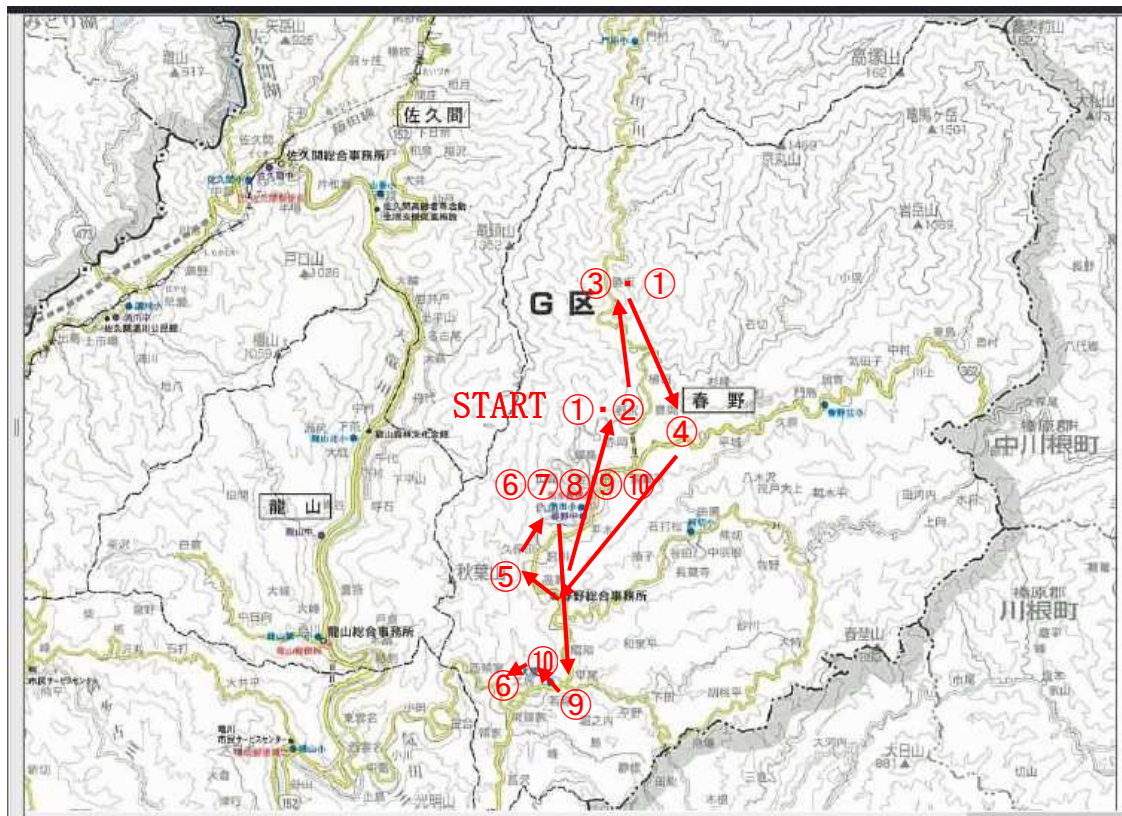
晴天時		雨天時	
8:00	浜松市役所	8:00	浜松市役所
10:30	水窪支所	10:30	水窪支所
11:00	移動視察①市道水窪白倉川線(道路状況) ②市道水窪白倉川線(維持)	11:00	移動視察①市道水窪白倉川線(道路状況) ②市道水窪白倉川線(維持)
11:20	視察場所③飲供の水源	11:30	大野集会所
12:00	大野集会所(昼食※)	12:00	水窪支所(昼食※)
13:30	視察場所④水窪中学校	13:10	視察場所④水窪中学校
13:45	移動視察⑤空き家	13:25	移動視察⑤空き家
14:00	視察場所④水窪小学校(関連)	13:40	視察場所④水窪小学校(関連)
14:30	視察場所⑥Local Coop 水窪	14:10	視察場所⑥Local Coop 水窪
15:25	水窪支所⑥Local Coop 水窪付近(関連)	15:10	水窪支所⑥Local Coop 水窪付近(関連)
18:00	浜松市役所	18:00	浜松市役所

【水窪地区】

NO	説明者	時間 (分)	雨天 車窓	写真	課題点など
①	支所職員	10	○	イメージ写真 (R7 市道水窪白倉川線) 	生活道の安全確保 ○草木の除去（現状のり面2m）を拡大 ・安全を損なう草木 ・のり面上部の大木化 ・ふれあいバス運行への影響 ・歩行者、自転車のリスク回避 ・通学路の安全確保
②	支所職員	10	○	イメージ写真 (R7 市道水窪白倉川線) 	生活道路の定期的維持管理の重要性 (1)災害予防 (2)中山間特有の条件 ・林道も生活道、幅員が狭い、側溝が簡易構造、舗装厚も薄い、予算的制約の課題、豪雨の局地化 ・配属職員数の課題 (3)定期維持管理による見込まれる効果 ・排水機能の確保、早期異常発見、復旧費の抑制
③	支所職員	30		イメージ写真 (飲水の水源) 	飲料水の確保 上水道エリア外になると、住民自ら水道施設を管理して飲料水を確保している。 (1)水源が遠い ・清掃（豪雨後、松葉） ・夏季（増水） ・冬季（湯水） (2)水質検査 ・検査場までの持ち込み困難

NO	説明者 (予定)	時間 (分)	雨天 車窓	写真	課題点など
④	支所職員	15		イメージ写真（現水窪中学校） 	地区の教育環境の変化・遊休財産の利活用 (1)水窪地区小中一貫校『水窪小中学校』が令和10年4月に開校予定 (2)閉校後（現水窪中学校）の利活用
⑤	支所職員	15	○	イメージ写真（空き家になった住宅） 	人口減少・高齢化による空き家の増加 (1)背景…居住者の死亡・転出を契機として、地域外所有者による所有のまま放置 (2)課題…空き家数地内の雑木・雑草が繁茂し、近接する住民との軋轢が生まれる ・老朽化が進み、景観も悪化し倒壊の恐れもある
⑥	一般社団法人 Local Coop 水窪の方	35		イメージ写真（一般社団法人 Local Coop 水窪 の設立メンバー他） 	地域内外の団体と人との交流と持続可能な地域づくり (1)経緯…3年間の住民会議を経て、取りまとめた「天竜川流域まかしよう宣言」の実現に向け一般社団法人を令和8年3月に設立 (2)目的…人口減少や担い手不足の地域課題に住民自らが主体となって取り組むため

【4/22：春野地区】



○当日のタイムスケジュール

晴天時		雨天時	
8:00	浜松市役所	8:00	浜松市役所
10:00	春野支所	10:00	春野支所
10:45	視察場所①勝坂自治会・野尻自治会 ②有害鳥獣	10:45	視察場所①勝坂自治会・野尻自治会 ②有害鳥獣
11:10	視察場所③旧石切自治会 ①勝坂自治会・野尻自治会	11:05	視察場所③旧石切自治会 ①勝坂自治会・野尻自治会
11:45	視察場所④国道 362 号	11:30	視察場所④国道 362 号
12:00	春野支所（昼食）	11:40	視察場所⑨マックスバリュー
13:05	視察場所⑤NPO 春野のえがお	12:00	春野支所（昼食）
13:30	視察場所⑥気田小学校	13:05	視察場所⑤NPO 春野のえがお
13:55	視察場所⑥春野中学校	13:30	視察場所⑥気田小学校
14:15	移動視察⑦バス停 時刻表	14:00	視察場所⑥春野中学校
14:20	視察場所⑧もちの木診療所	14:25	移動視察⑦バス停 時刻表
14:45	視察場所⑨マックスバリュー	14:30	視察場所⑧もちの木診療所
15:05	視察場所⑨若身	15:00	視察場所⑨若身
15:15	視察場所⑩犬居幼稚園	15:10	視察場所⑩犬居幼稚園
15:35	視察場所⑥天竜高校春野校舎	15:30	視察場所⑥天竜高校春野校舎
18:05	浜松市役所	18:05	浜松市役所

【春野地区】

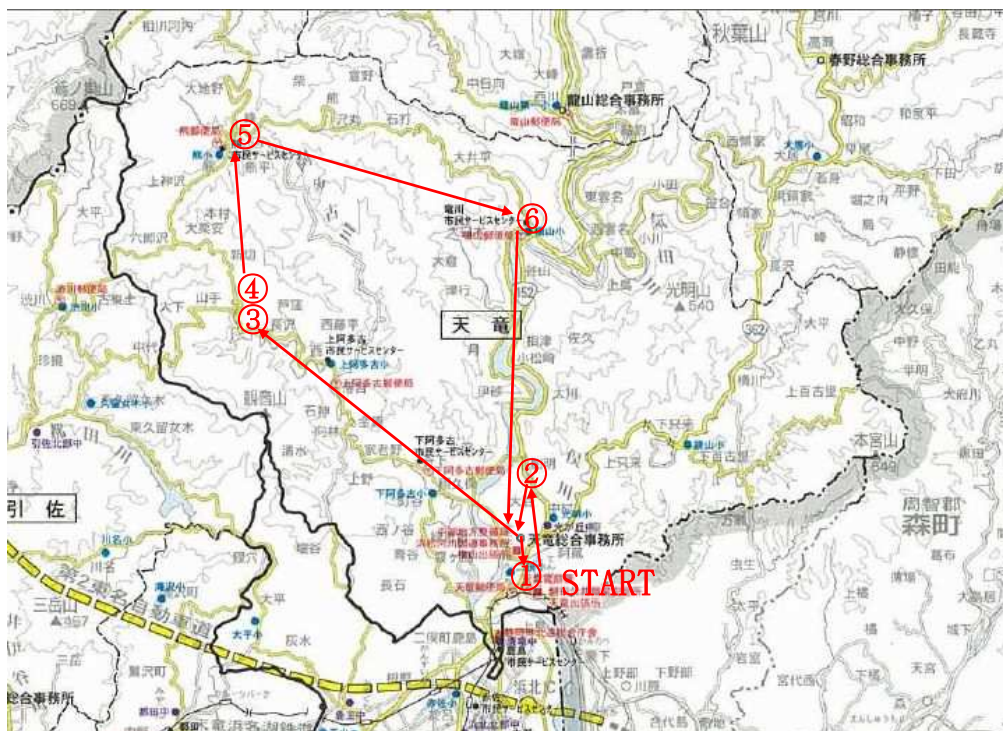
NO	説明者	時間 (分)	雨天 車窓	写真	課題点など
①	支所職員	10	○	イメージ写真（勝坂自治会・野尻自治会） 	【災害時孤立集落との連絡体制】 災害時に孤立する恐れがある集落として7集落（田河内、胡桃平、中山、勝坂、牧野、花島、大時）が想定される。 対象の集落には衛星携帯電話等の配備により、非常時の通信網対策は講じられているが、それ以外の地域においても道路網や通信網の寸断が想定されるため、現在孤立が想定されていない地域への連絡体制の構築が望まれる。
②	支所職員	10	○	イメージ写真 	【有害鳥獣対策】 鳥獣による農林業への被害が増加している。 土地所有者による個別の対策及び猟友会による駆除では、対策が間に合わないのが現状であるとともに、猟友会員の高齢化等による会員の減少もあり、対策の強化が望まれている。
③	支所職員	15		イメージ写真（旧石切自治会） 	【自治会の解散】 令和4年度末に石切自治会（認可地縁団体）が高齢化と人口流出により解散した。 令和7年4月1日現在、春野地区には世帯数が10世帯以下の自治会が3自治会あり、近い将来、解散となる恐れがあり、過疎化が深刻化している。

NO	説明者	時間 (分)	雨天 車窓	写真	課題点など
④	支所職員	5		イメージ写真 (R5 県道水窪森線 復旧済み) 	【生活道路の維持】 災害による道路復旧工事のため、長期間通行止めとなる場合もある。 迂回路などの代替手段は確保されているが、迂回による移動距離、移動時間の増加、公共交通機関の運行停止など、住民の日常生活に影響を及ぼしている。
⑤	NPO 法人の方	20		イメージ写真(春野のえがおタクシー)  	【交通空白地有償運送事業の補助】 春野地区を運行している NPO 法人春野のえがおによるタクシー事業は、平成 27 年(2015 年)4 月から運行を開始し、交通弱者の足として利用されている。 運営経費は、会員の会費、利用運賃、寄附金によって賄われているが、常に厳しい運営が続いている。 市による補助は、赤字額の 50%を基本としているため、静岡市と同様の補助金制度拡充が望まれる。
⑥	支所職員、 小・中学校職員	40	○	イメージ写真(春野中学校・気田小学校)  	【地区の教育環境】 春野地区には幼稚園 2 園(令和 8 年 4 月から 1 園休園)、小学校 2 校、中学校 1 校、高等学校 1 校が維持されている。児童・生徒数は年々減少しており、現在、幼小中一貫校の設置について検討が始まっている。 また、県立天竜高等学校春野校舎は、募集停止条件である入学者 2 年連続 15 名以下という状況には至っていないが、廃校となった場合、春野地区への影響が大きいと見られ、高校の存続が望まれる。

NO	説明者	時間 (分)	雨天 車窓	写真	
⑦	支所職員 ※移動	5	○	イメージ写真（バス停 時刻表） 	【公共交通の維持】 春野地区では、路線バス2路線、地域バス（ふれあいバス）9路線、その他にタクシー（交通空白地有償運送事業）、スクールバスが運行している。 路線図上は地区内を網羅しているが、運行本数が少ないため、日々の生活での利用には十分とは言えず、高齢者の免許返納が進まない要因の一つとなっていると考えられる。
⑧	もちの木診療所の方	20		イメージ写真（閉院した旧診療所） 	【医療環境の維持】 春野地区に開業する4箇所の診療所は、内科・外科の医師が中心であり、小児科、整形外科、眼科、皮膚科などの専門医が不足している状況である。 このため、専門医を受診する場合は、春野地区以外の病院への受診が必要である。 また、診療所の医師の高齢化が進んでいるため、数年以内には医師不足が懸念される。
⑨	支所職員	5	○	イメージ写真（マックスバリュ） 	人口減少、高齢化、後継者不足などにより、規模縮小や閉店する商店が増え、商店街の衰退が進んでいる。 他方、新規に大手スーパーの出店や移動販売が始まり、住民生活を支えている。

NO	説明者	時間 (分)	雨天 車窓	写真	課題点など
⑩	犬居幼稚園職員	15		イメージ写真（気田幼稚園） 	【地区の保育環境】 地区内に保育施設がないため、共働き世帯が地区外の保育園を利用し、就労するケースが増加している。 このため、小学校入学時に合わせて地区外へ移住し、そのまま地区外の小学校に入学する事例も増えており、保育園の不足が人口流出や小・中学生数の減少の一因となっている。

【4/27：天竜地区】



○当日のタイムスケジュール

晴天時		雨天時	
8:30	浜松市役所	8:30	浜松市役所
10:00	天竜区役所	10:00	天竜区役所
10:45	視察場所①クローバー通り商店街	10:45	視察場所①クローバー通り商店街
11:30	視察場所②(国)152号(船明地区)	11:30	視察場所②(国)152号(船明地区)
12:00	天竜区役所(昼食)	12:00	天竜区役所(昼食)
13:30	視察場所③天竜東栄線 ④光ファイバー未整備地域	13:30	視察場所③天竜東栄線 ④光ファイバー未整備地域
13:45	視察場所⑤旧熊幼稚園舎	13:45	視察場所⑤旧熊幼稚園舎
14:30	視察場所⑥谷山地内の天竜川	14:30	視察場所⑥谷山地内の天竜川
15:30	天竜区役所	14:50	天竜区役所
16:35	浜松市役所	15:00	視察場所⑥谷山地内の天竜川(補足)
		16:05	浜松市役所

【天竜地区】

NO	説明者 (予定)	時間 (分)	雨天 車窓	写真	課題点など	浜松市第3次中山 間地域振興計画
①	区振興 課職員	30		クローバー通り商店街 	クローバー通り商店街 の活性化 クローバー通り商店街は、高齢化や郊外の大型商業施設の進出により、閉店する商店が多い中、最近、空き店舗をリノベーションし、新規開店する店舗もみられる。	3 「しごと」 19 小売・サービス業の振興
②	区振興 課職員	20		(国)152号(船明:ヤマト運輸付近) 	基幹道路の通行止め 線状降水帯により天竜区内の基幹道路である国道152号が冠水し、通行止めになった。このため、三遠南信道が迂回路となり、移動に時間を要した。	1 「まち」 6 社会基盤格差の是正
③	区振興 課職員	15		イメージ写真(天竜東栄線地すべり復旧) 	山間地道路災害 中山間地域ではがけ崩れや地すべりなどにより、基幹道路が災害を受けると迂回路は狭い道路や林道となり、住民生活に多大な影響が発生する。	1 「まち」 6 社会基盤格差の是正

NO	説明者 (予定)	時間 (分)	雨天 車窓	写真	課題点など	浜松市第3次中山 間地域振興計画
④	区振興 課職員	15		イメージ写真 (光ファイバー回線) 	光ファイバー未整備地 域 天竜地区の上阿多古 エリアと横川エリアで、 光ファイバー未整備地 域がある。ADSL回線 の終了により光ファイ バー整備の要望が上が っている。	1 「まち」 6 社会基盤格差の 是正
⑤	NPO 法 人職員	15		(旧熊幼稚園舎特例認定特定非営 利法人耕ホームページより) 	遊休財産の活用 熊では旧熊幼稚園の 園舎を活用し、特例認定 特定非営利法人耕が幼 児保育と子供の見守り 事業や都市と中山間地 域の交流に係る事業を 展開している。	1 「まち」 3 遊休財産の活用
⑥	区振興 課職員	30	○	イメージ写真 (谷山地内の天竜川) 	天竜川の浚渫 天竜川に砂利がたま っている。天竜川が増水 すると横山川が氾濫し てきた過去がある。堤防 のかさ上げなど対策を とってきているが、近年 の雨の降り方では、どん な災害がおこるか分か らないため、浚渫を検討 してほしい。	1 「まち」 9 防災対策の強化

天竜区特別委員会での新たな仕組み（たたき台）の策定方法（案）

1 概要

本特別委員会では、1月16日に自由民主党浜松から提案された仕組みづくりの考え方をたたき台として、令和8年度（10月末）までに住民意見の反映を制度的に保障しながら地域の持続可能性を確保するための新たな仕組みを策定していく。

2 新たな仕組み（マニュアルのたたき台）の策定方針（案）

（1）マニュアルの位置づけ

議会が担う「課題整理・検証・改善提案・説明責任」について、本委員会が持続的に同じ基準で実施できるよう、新たな仕組みを標準化した「マニュアル」を策定する。

（2）マニュアルの活用

策定した「マニュアル」に沿って、地域の方の意見を収集・整理し市へ提案するとともに、市の施策の検証、改善提案の作成、成果の公表までを一連の業務として体系化し、持続的に改善が進む仕組みの確立を目指す。

3 今後の進め方（案）

別紙のとおり

天竜区特別委員会の年間活動計画概要（案）

別紙

	①現地調査	②座談会	③新たな仕組みづくり	④市民への報告	議会日程	
	現地調査先決定					
4	現地調査実施		①マニュアルの記載内容とその目的 ②スケジュール（詳細）について ①マニュアルの記載内容とその目的、②スケジュール（詳細）について、各会派案の提出期限			
5			マニュアル（案）策定 ・記載内容の決定 ・記載内容の詳細 ・地域の意向（現地調査や座談会の結果）を踏まえ たたき台を見直し、素案を作成 など		5月定例会	
6						
7		座談会実施				
8						
9					9月定例会	
10			マニュアル（最終案）の策定			
11					11月定例会	
12				地域住民へ報告		
1			マニュアルの確定			
2					2月定例会	
3						